

運営方針		<p>☆下和泉地区センターを地域コミュニティの醸成・地域連帯意識の形成の場と捉え、泉区の魅力ある地域社会づくりに当地区センターが不可欠な存在となるように施設を運営していきます。</p> <p>☆当館の指定管理者は、連合町内会の代表が当たっているため、地域住民の声を反映して主体的に管理運営にあたっていきます。</p> <p>☆地域住民の自主的な活動や相互交流を通じて豊かな地域社会を形成していく拠点として、地域の課題やニーズに対応しつつ地域に密着した運営を行っていきます。</p>
運営計画	運営体制	<p>☆地域住民が気軽に立ち寄り相互交流が出来るよう施設の活用や利用方法を工夫していきます。</p> <p>☆利用者ニーズに応じた内容の自主事業の実施を図り、利用者増につながるようにします。また、図書利用の目的で来館する人たちのために、図書の紹介や新着本の充実を図ります。</p> <p>☆危機管理意識の徹底を図り緊急時の対応・連絡網、避難訓練・消防訓練など日頃から職員間の周知を徹底してきます。</p>
	利用者実績・稼働率	
	緊急時・防犯・防災対策等	
サービス向上	利用方法	<p>☆利用者に公正かつ公平に利用いただけるよう分かりやすい利用案内、ホームページ、広報などに心掛け、「あなたの声」を設置するなど利用者ニーズを反映し易い環境を作っていくようにしていきます。</p> <p>☆地域内の自治会・町内会長全員を対象に意見交換会を開催し、地域の要望収集に努めていきます。</p> <p>☆利用者会議やイベントの後の反省会、アンケート等により利用者のニーズを把握し、利用者とのコミュニケーションの場を持つ機会を計画していきます。また、反省やアンケート結果を十分に把握し、次回の実施に生かす仕組みを作ります。</p> <p>☆事故を未然に防ぐために施設内点検を日々励行し、変化を見逃さないように報告できる体制づくりに努めます。事故の場合には行政への報告、施設・事故賠償保険に加入しています。</p>
	広聴、ニーズ把握	
	事故対応・対策（保険）等	
地域・住民との連携	地区センター委員会	<p>☆地元の自治会・町内会、小・中学校、地域のボランティア団体で構成している委員から地区センターの運営に対し意見具申の機会を設けるようにしています。</p> <p>☆地域住民・利用者の代表で構成する地区センター委員会や利用者から構成される利用者会議を定期的で開催し、会議で出された意見を施設運営に反映させていきます。☆事業の実施に当たっては、チラシの回覧から準備など全面的に連合や町内会の協力を得て取り組んでいきます。</p>
	利用者会議	
収支計画	利用料金収入実績	<p>☆自主事業修了後の自主活動グループの立ち上げの協力、地域住民の輪を形成できるよう支援し、施設利用の活性化を図り施設利用料の目標額を達成します。その結果、利用者へのサービスとしての還元を増やせるようにします。</p> <p>☆指定管理料の執行は、計画的な執行を図り、無駄な支出を失くすようにします。特に光熱水費の無駄遣いをなくすようにケアプラにも呼びかけるようにする。</p> <p>☆稼働率の低い時間帯・部屋の仕様を拡大し利用し易い、施設の稼働率の向上を図ります。</p> <p>☆省エネルギーへの取組みを通じて光熱水費の削減を図ります。</p>
	指定管理料の執行	
	経費節減等の取組	
施設の維持管理	管理・点検、修繕	<p>☆定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。</p> <p>☆小破修繕では対応出来ない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。</p> <p>☆備品の管理簿を付け、行政財産と指定管理者のものを区別し分類別に仕分けして置きます。</p> <p>☆市のごみ分別ルールに沿って資源ごみ、リサイクル、エコ活動に取り組み、環境衛生にも心掛けていきます。</p>
	備品等の管理	
	環境への取組	
個人情報保護	特記事項の取組状況	<p>☆職員・スタッフに対して個人情報保護に関する教育を継続して実施していきます。</p> <p>☆情報の開示申し出があった時は開示申請者に当該開示申し出に関する文書を開示するようにします。</p> <p>☆施設運営に当たって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。</p> <p>☆保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。</p>
	情報公開	
その他		<p>☆みなみコミュニティハウスとの連携をし、相互の特徴を活かした自主事業やイベントの企画・実施に努め、効率のよい管理運営を行っていきます。</p> <p>☆地域の活性化のために行政、学校、自治会町内会、地域の団体の協力を得て連携を図り福祉向上に努めていきます。</p>

平成28年度 収支予算書

施設名：横浜市下和泉地区センター

収入の部

(単位:円)

科目	本年度予算額 (C)	前年度予算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料・委託料	37,598,000	37,598,000	0	横浜市から
利用料金収入	3,254,000	3,254,000	0	
自主事業収入	123,000	123,000	0	
雑入	408,000	408,000	0	
印刷代	171,000	171,000	0	
自動販売機手数料	129,000	129,000	0	
その他(カラオケ通信利用料)	108,000	108,000	0	
その他()	0	0	0	
その他()	0	0	0	
その他()	0	0	0	
収入合計	41,383,000	41,383,000	0	

支出の部

科目	本年度予算額 (C)	前年度予算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,849,000	21,394,000	-545,000	
給与・賃金	18,488,000	18,900,000	-412,000	
社会保険料	1,617,000	1,750,000	-133,000	
通勤手当	618,000	618,000	0	
健康診断費	126,000	126,000	0	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	
その他()	0	0	0	
その他()	0	0	0	
事務費	2,332,000	2,084,000	248,000	
旅費	60,000	60,000	0	
消耗品費	606,000	600,000	6,000	
会議賄い費	155,000	150,000	5,000	
印刷製本費	50,000	10,000	40,000	
通信費	170,000	160,000	10,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	
備品購入費	140,000	100,000	40,000	
図書購入費	300,000	300,000	0	
施設賠償責任保険	19,000	17,000	2,000	
職員等研修費	100,000	50,000	50,000	
振込手数料	5,000	5,000	0	
リース料	260,000	260,000	0	
管理事務費	347,000	252,000	95,000	
AEDレンタル料	80,000	80,000	0	
手数料	40,000	40,000	0	
その他()	0	0	0	
事業費	1,000,000	900,000	100,000	
自主事業費	1,000,000	900,000	100,000	わんぱくホリデー含む
管理費	13,617,000	13,205,000	412,000	
光熱水費	8,834,000	8,800,000	34,000	
電気料金	4,034,000	4,000,000	34,000	
ガス料金	3,000,000	3,000,000	0	
水道料金	1,800,000	1,800,000	0	
清掃費	750,000	600,000	150,000	
修繕費	950,000	850,000	100,000	
機械警備費	310,000	310,000	0	
設備保全費	2,773,000	2,645,000	128,000	
空調衛生設備保守	1,000,000	1,042,000	-42,000	
消防設備保守	100,000	100,000	0	
電気設備保守	396,000	396,000	0	
害虫駆除清掃保守	300,000	300,000	0	
その他保全費	977,000	807,000	170,000	
建築物設備点検	0	0	0	
共益費	0	0	0	
その他()	0	0	0	
公租公課	2,000,000	2,215,000	-215,000	
事務経費	500,000	500,000	0	
ニーズ対応費	1,085,000	1,085,000	0	
支出合計	41,383,000	41,383,000	0	

差引	0	0	0	
----	---	---	---	--

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1. 七夕まつり (体験)	小学生以下	90,000	90,000	0	90,000		0
	200						
	無料						
2. ワンバクフェスティバル (親子でdo) 青少年 導員、体育指導員の協力で 行う)	小学生以下	100,000	100,000	0	0	100,000	0
	300						
	無料						
3. ボランティアによる子 ども対象事業 (卓球、ピ アノ、書道、そろばんなど)	小学生	120,000	90,000	30,000	120,000	0	0
	100						
	1回300円						
4. 地区センター歌のつど い (サークル編・家族編)	一般男女	50,000	10,000	40,000	0	20,000	30,000
	80						
	500円						
5. 卓球大会	中学生以上	70,000	40,000	30,000	0	70,000	0
	60						
	500円						
6. クリスマス会	小学生以下	100,000	100,000	0	50,000	50,000	0
	200						
7. スプリング・フェス ティバル (ヤングフェス タ)	一般男女	0	0	0	0	0	0
	2,000						
	無料 ニース対応費						
8. 歌声広場	一般男女	24,000	0	24,000	0	24,000	0
	40×6						
	1回100円						
9. 子供向け夏休み工作	小学生	30,000	20,000	10,000	20,000	10,000	0
	50						
	1回200円						
10. 親子 (幼児) 対象講座 (語学、体操、クッキン グ、癒し)	幼児と保護者	186,000	150,000	36,000	150,000	36,000	0
	20×6回						
	1回300円						
11. 健康体操 (年間2回)	一般男女	90,000	45,000	45,000	90,000	0	0
	15×						
	300						
12. 語学・趣味講座	一般男女	100,000	50,000	50,000	50,000	50,000	0
	20×5回						
	500						
合計 (1)		960,000	695,000	265,000	570,000	360,000	30,000

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書 (単表)」に記載してください。

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
13. 図書利用促進	一般男女	4,000	4,000	0	0	4,000	0
	100						
	無料						
14. 手づくり味噌教室	一般男女	16,000	10,000	6,000	10,000	6,000	0
	20						
	300円						
15. ゆめが丘農園の いちごで作る クリスマスケーキ教室	小4～一般	20,000	5,000	15,000	5,000	15,000	0
	15						
	1000円						
合計(2)		40,000	19,000	21,000	15,000	25,000	0
合計(1+2)		1,000,000	714,000	286,000	585,000	385,000	30,000

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書(単表)」に記載してください。

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1. 七夕まつり	来館者が願いを書いた短冊を大笹に飾り付け、エントランスに展示します。毎年劇団を招き、劇を上演し、生の演技を身近に感じてもらいます。帰りには、青少年指導員が早朝から刈り取ってきてくれた200本以上の笹と、飾りのセットをプレゼント。この笹は地域の方のご厚意で寄付していただいているもので、参加者も毎年楽しみにしています。	6月 1回
2. ワンパクフェスティバル	地域の連合町内会・自治会の協力による、地域あげての子供を対象としたお祭り。青少年指導員、スポーツ推進委員、主任児童委員と一緒にスポーツやゲーム大会で汗を流し、お昼には女性部手作りのカレーライスをいただきます。帰りには、経営委員会の方が作ったポップコーンのお土産をプレゼント。企画会議からフェスティバル当日まで、各有志団体の方々の尽力による地域力のフェスティバルです。	7月 1回
3. ボランティアによる授業	技術(そろばん、ピアノ、習字、卓球、学習など)を持った地域の方々にボランティアによる授業を行っていただく。	通年 50回
4. 地区センター歌のつどい	音楽工芸室を利用のカラオケサークルの代表が実行委員会組織を作り、開催から運営まで利用者が執り行っています。町内別の老人会や歌の好きな仲間、講師など参加者は個性豊か。地域の人たちが出演されるので、観に来る人も多く大変にぎわう歌の集いです。	10月 1回
5. 卓球大会	利用者同士の交流を図る目的で始めた大会です。一人だけで卓球に来ても気軽に声を掛けて、相手をしてくれる人がいたり、子供が危ないことをしているの見かけたら、声を掛けるなど地域の人たちならではの大きな輪に発展しています。年に1回親睦を兼ねて中学生から大人まで参加して男女混合の交流戦です。	11月 1回
6. クリスマス会	地域の子供達と一緒に迎えるクリスマス会。人形劇やジャグリングパフォーマンスなどで楽しんだ後にサンタさんからお楽しみプレゼント。地域の町内会長の皆さんがサンタクロースに扮します。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
7. スプリング・フェスティバル(地区センターまつり)	幼児からお年寄りまでどなたでも楽しめるセンターの祭りです。地区センターを利用するサークルの演技発表・作品展示会と近隣の幼稚園児や小・中学校生が参加しダンスや吹奏楽を発表し、地域の人たちと交流を図ります。エントランスには、その年の自主事業「つるし雛飾り」に参加した方々の手による多くの吊るし雛が飾られ、毎年大勢の人の目を引いています。喫茶コーナーのカレーライス、手作りケーキはボランティアの方々が、準備から販売まで一手に引き受けくださり、大盛況です。	2月 1回 (2日間)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
8. 歌声広場	ボランティアグループによる三味線、ピアノ伴奏で懐かしい童謡や歌謡曲を皆で歌ったり、ソプラノ独唱を直に聴いたりします。ゆったりした時間を楽しむひと時です。	年間3回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
9. 子供向け夏休み工作	企業の研究所の協力をいただいて子どもたちに科学の楽しさを知ってもらうきっかけを作る。	年間3回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
10親子で体操、料理教室	若いママたちに仲間を作る機械になるように、親子で参加できる教室。運動・料理を通して子どもとママ友のコミュニケーションを楽しんでもらう教室。	6回×2
事業名	目的・内容	実施時期・回数
11. みんなで演じる人形劇教室	小学生から一般男女を対象に、夏休み期間に集中して開催。ワンパクホリデイ人形劇場での上演を目標に、人形の作り方から上演までの流れを学びます。最終日にはこの教室の卒業式として、発表会を行います。人前で発表することを通じ、人に喜んでもらうことを体験します。また、この教室の卒業生たちは老人ホームで活動しており、この会に合流します。	年間 5回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
12. 語学や趣味	幾つになってもチャレンジをする気持ちを持ってもらえるような気軽に参加できるものを企画。	10回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
13. 夏休企画読書チャレンジ	日ごろなかなか読書に親しむ時間を持ってない子どもたちに、本の魅力を知ってもらう機会にします。1冊借りればポイントを付けて、貯めたら景品をプレゼントする。	年間 1回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
14. 手づくり味噌教室	天然塩を使用し、化学調味料を使わないなど健康指向の味噌を作ります。	12月 1回 (2日間)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
15. ゆめが丘農園のいちごで作るクリスマスケーキ教室	子ども主体のクッキング教室。ケーキ作りは難しいが、先生の説明を一生懸命聞いて作るため、ホールケーキが完成した時の満たされた気持ちは大きい。親にはあまり手を出し過ぎないようにお願いします。地場産のいちごを使用し、地元農家も応援。	12月 1回